

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第13号）のトピックス

****流行警報発出中****

- ・ 5週(1月28日～2月3日)のインフルエンザ患者報告数は 15,006人、
 定点当たり 35.90人（去年同期 定点当たり 45.20人）
- ・ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は588件
- ・ 30都道県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が30人を超える
- ・ 第5週における東京都の流行規模は、全国で20位

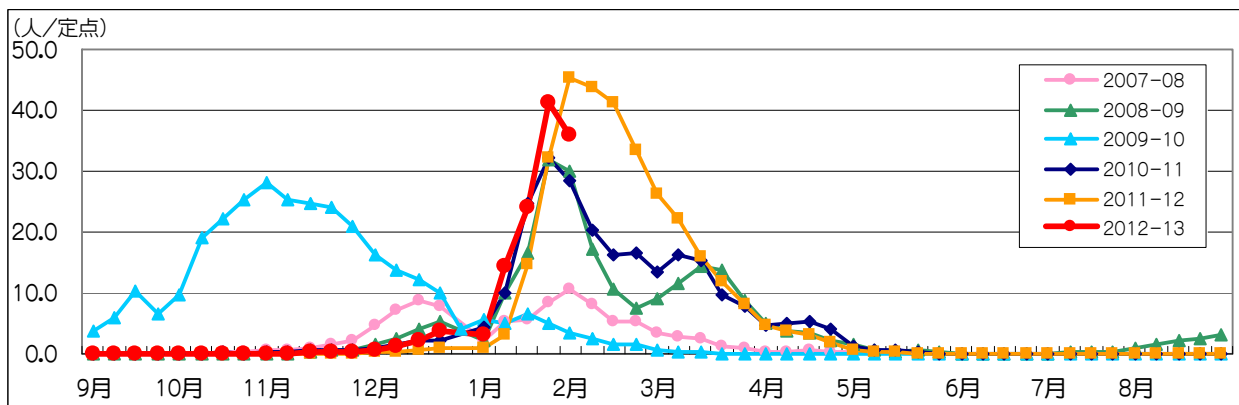


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移（東京都）

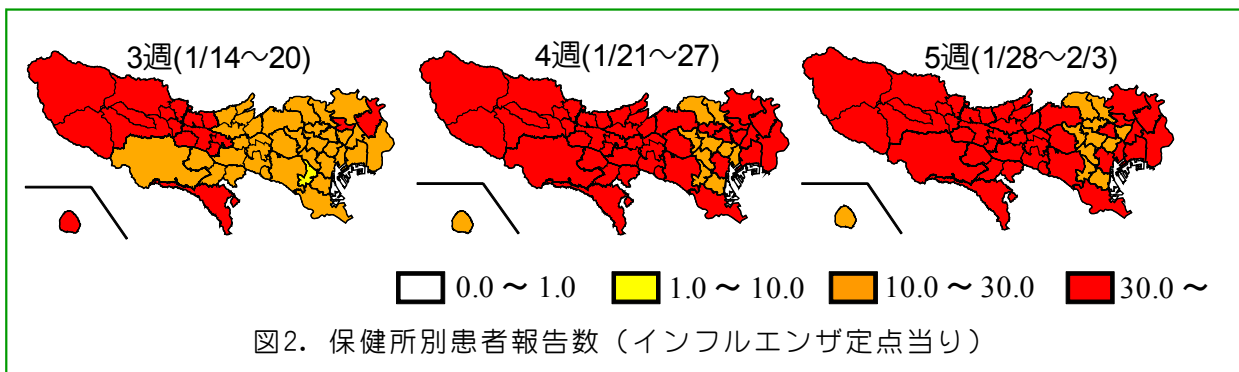


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当たり）

1 インフルエンザ患者発生状況

第5週（1月28日～2月3日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は15,006人、定点当たり35.90人と先週（41.29人/定点）の約87%まで減少しました（図1）。八王子市（52.61人/定点）、町田市（48.92人/定点）、荒川区（46.71人/定点）をはじめとする20保健所管内で定点当たりの患者報告数が警報レベルの30人を超えています（図2）。

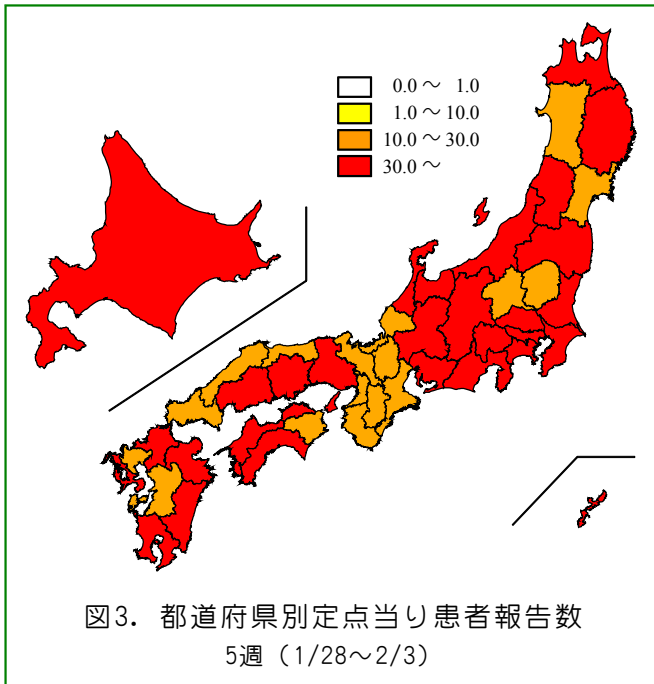
【全国】患者報告数は177,271人、定点当たり35.82人です。全国も先週（36.44人/定点）から減少しています。新潟（51.61人/定点）、愛知（48.27人/定点）、愛媛（45.26人/定点）をはじめとする30都道県で定点当たりの患者報告

*:インフルエンザ定点

419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

**:基幹定点

25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



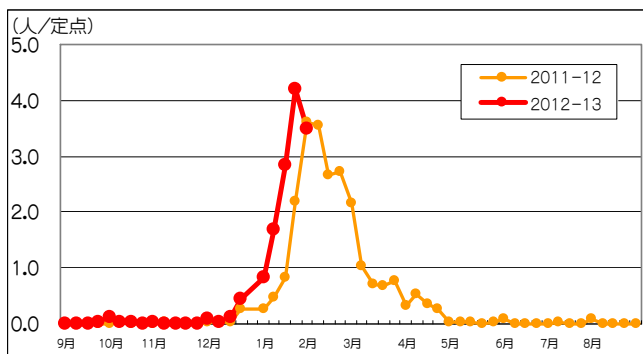
数が30人を超えています(図3)。東京(35.90人/定点)の流行規模は全国で20番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が5週に588件(内訳; 保育所92、幼稚園76、小学校294、中学校87、高校14、その他の学校3、社会福祉施設15、医療機関7)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から5週に87件(3.48人/定点)の報告がありました(図4)。年齢階級別では、9歳以下が32件(36.8%)、60歳以上が50件(57.5%)となっています。



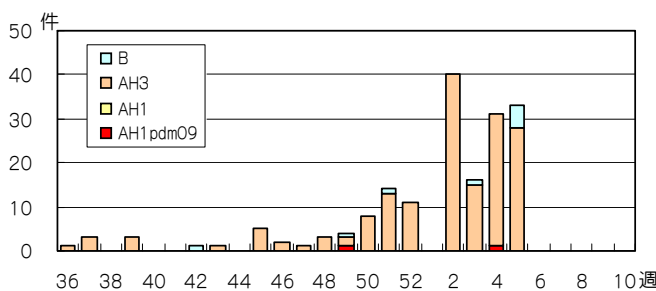
4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から5週にAH3亜型が28件とB型が5件検出されました(表1、図5)。5週に定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-1週(9/3-1/6)	297	57	1	0	53	3
2週(1/7-13)	51	40	0	0	40	0
3週(1/14-20)	29	16	0	0	15	1
4週(1/21-27)	50	31	1	0	30	0
5週(1/28-2/3)	43	33	0	0	28	5
合計			2	0	166	9

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月7日までに、20都道府県からAH1pdm09亜型、45都道府県からAH3亜型、26都府県からB型が報告されています。



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/